

2024(令和6)年3月7日

報道関係者 各位

松山大学
(全2枚送信)

高校生に薬学部の授業を体験していただくプログラム 松山大学薬学部一日体験入学 開催 3月16日(土) 13時より本学9号館薬学部棟にて

松山大学では、2024年3月16日(土)、愛媛県内の高校1~2年生を対象に、薬学部一日体験入学を開催いたします。事前応募で集まった2コース各15名、合計30名を対象に行われるもので、科学実験と薬剤師体験を行っていただきます。また当日は、松大みきゃんも登場します。

科学実験では、見た目だけでは判断できない錠剤の特殊な加工の違いを簡単な実験から推理し、患者ファーストの理念で進化する錠剤の機能とともに、いろいろな錠剤の正しい飲み方を理解する機会を提供します。薬剤師体験では、患者さんに出した薬の効果が現れているか、副作用が出ていないかを身体状況を確認し判断する仕事を体験します。調剤室や薬局以外で薬剤師が携わる仕事について、これからの高校生たちに興味を持っていただける機会です。是非、ご取材ください。

開催概要

開催日程：2024年3月16日(土) 13時~ (開場 12時30分)

開催場所：松山大学9号館2階920番教室

松大みきゃんも登場!

全体スケジュール

12時30分 ~ 13時00分	受付
13時00分 ~ 14時20分	科学実験 A・薬剤師体験 B(前半の部)
14時20分 ~ 14時40分	休憩
14時40分 ~ 16時00分	科学実験 B・薬剤師体験 A(後半の部)
16時00分 ~ 16時20分	施設見学

**科学実験** 担当：坂本宜俊教授、中村承平准教授、見留英路准教授 学生スタッフ

錠剤を作って品質を評価しよう

薬局やドラッグストアで入手できる薬には、錠剤、カプセル、顆粒など様々な形のものがあります。それらの中で最もよく使われるのは錠剤ですが、その錠剤にもさまざまな機能が付与されています。この実験では、実際の製薬企業で採用されている製造装置を用いて錠剤を作成し、その錠剤の性能を評価してもらいます。ここでの経験から、散剤と顆粒剤の違いは？ 錠剤はどのように作るの？ 錠剤の形はなぜキレイなの？ 最近よく聞くOD錠とは？ などの疑問に対する答えを見つけていきます。



ロータリー式打錠機

薬剤師体験 担当：秋山伸二教授、武智研志准教授、小林三和子准教授 学生スタッフ

バイタルサインのモニタリングを体験してみよう

薬剤師の仕事は、処方せんに基づく調剤の他に、薬物治療の効果と副作用のチェック、処方薬の重複投薬のチェック、処方薬同士や市販薬や飲食物やサプリメントなどとの重複や相互作用のチェック、服薬指導、薬に関連する情報提供など多岐にわたります。この体験では、薬物治療の効果と副作用のチェックを行う際に 必要な知識を学び、バイタルサインのモニタリングを実践します。



【このリリースについてのお問い合わせ】

松山大学 薬学部事務室 TEL:089-926-7193

【学内地図】



【このリリースについてのお問い合わせ】

松山大学 薬学部事務室 TEL:089-926-7193